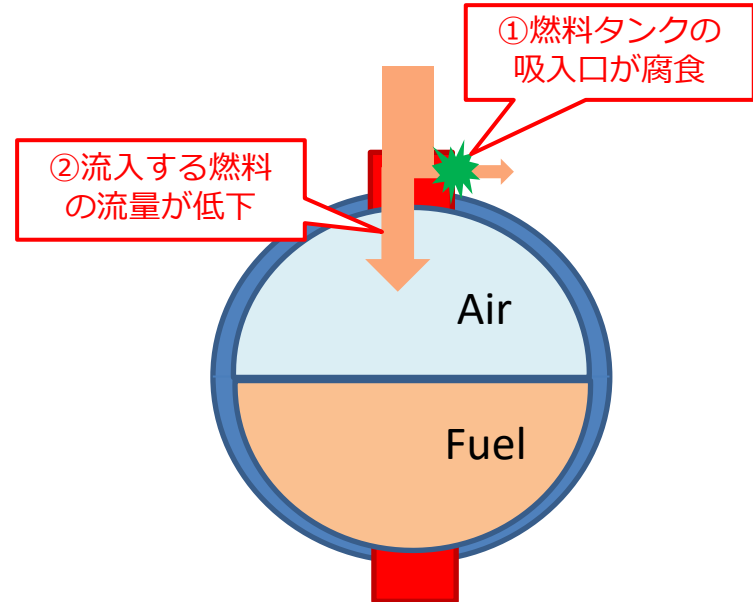
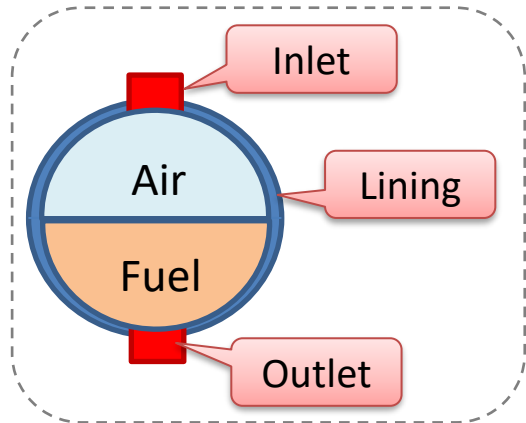


<WF1-4-2-1> パーツで故障が発生するか？

パーツは機能を持たない部品を表すアイテムです。（例えば、パイプ、ボルト、ナットなど）
パーツの故障が進展し、上位のペアやコンポーネントの機能に影響を与えるプロセスが存在するか検討します。

※パーツでの故障例として以下のプロセスを想定します

- ①燃料タンクの吸入口が腐食
→パーツの障害に相当
- ②①により、燃料タンクへ入ってくる燃料の流量が低下
→ペアの故障に相当



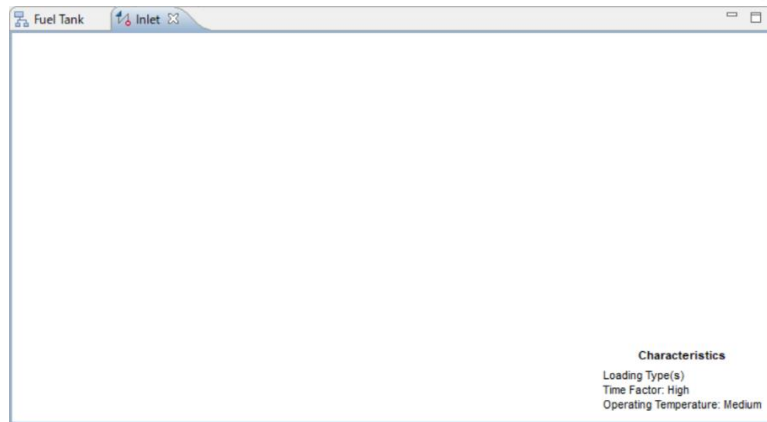
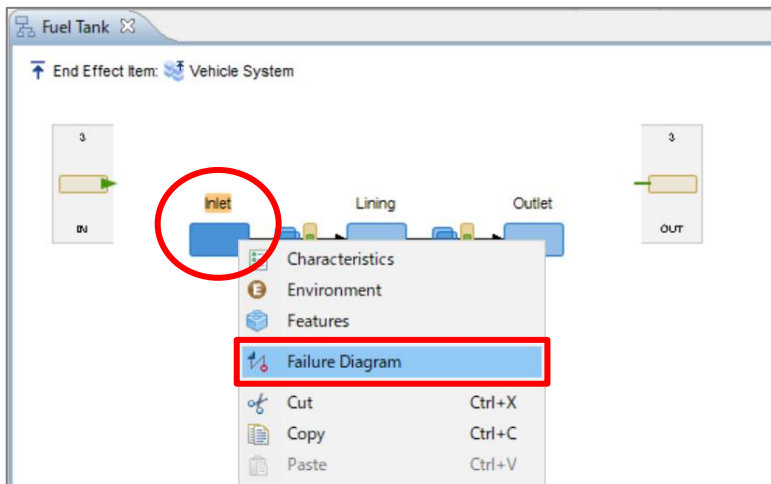
<WF1-4-2-2> パーツの故障ダイアグラムエディタを開く

以下の手順で、パーツの故障ダイアグラムエディタを開きます。

(想定した故障例に従って、Fuel TankコンポーネントのInletパーツを対象とします)

➤ 故障ダイアグラムの詳細は、「<WF1-4-1> 操作ガイド」の「<WF1-4-1-1> 故障ダイアグラムについて」を参照してください。

- ① Inletパーツ上で右クリックします。
- ② メニューから「Failure Diagram」をクリックします。
- ③ パーツの故障ダイアグラムエディタが開きます。



<WF1-4-2-3> パーツの故障プロセスを整理する

パーツの故障プロセスを、MADeで用意されている故障概念を使用して整理します。

(想定した故障例に従って、Mechanismの「Corrosive attack (腐食)」と関連するCause, Faultを使用します)

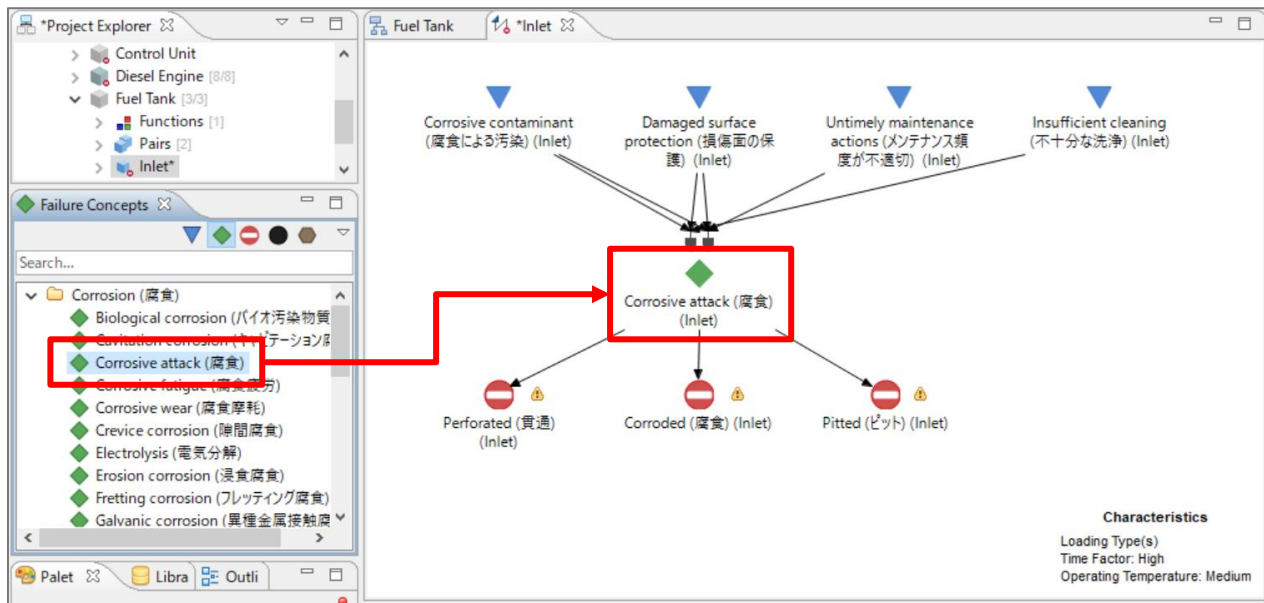
- 整理の詳細は、「<WF1-4-1> 操作ガイド」の「<WF1-4-1-2> 故障プロセスの整理について」を参照してください。



<WF1-4-2-4> パーツの故障プロセスをモデル化する

故障概念を故障ダイアグラムエディタに作成・接続して、パーツの故障のプロセスをモデル化します。

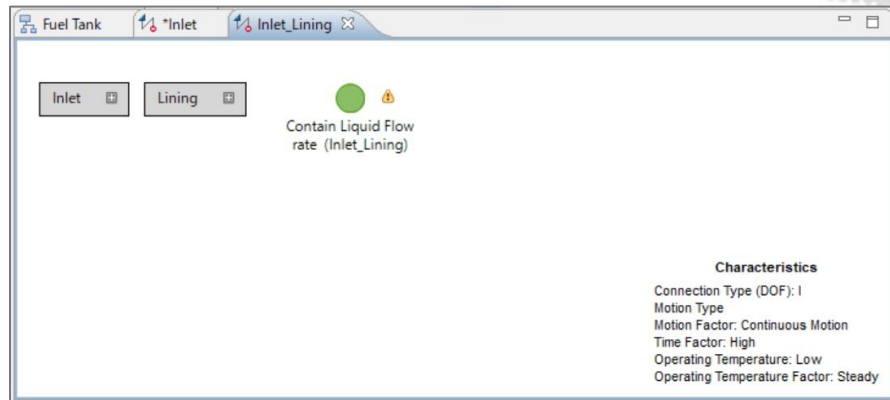
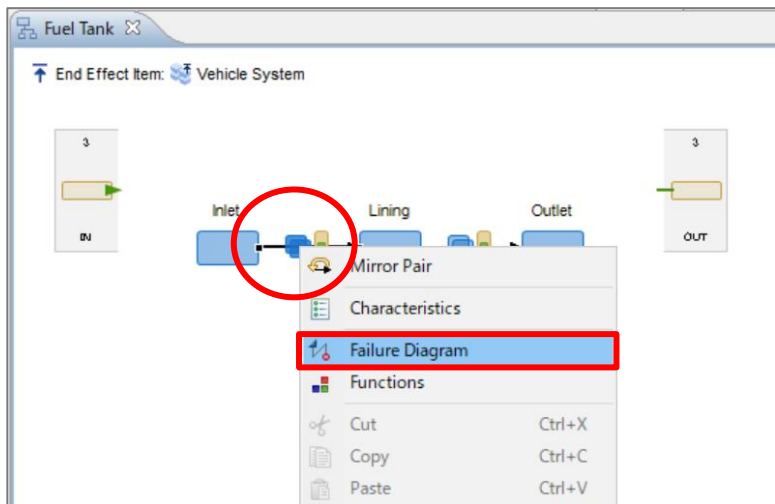
- モデル化の詳細は、「<WF1-4-1> 操作ガイド」の「<WF1-4-1-3> 故障プロセスのモデル化について」を参照してください。



<WF1-4-2-5> ペアの故障ダイアグラムエディタを開く

以下の手順で、ペアの故障ダイアグラムエディタを開きます。
(想定した故障例に従って、Inlet-Liningペアを対象とします)

- ① Inlet-Liningペア上で右クリックします。
- ② メニューから「Failure Diagram」をクリックします。
- ③ ペアの故障ダイアグラムエディタが開きます。

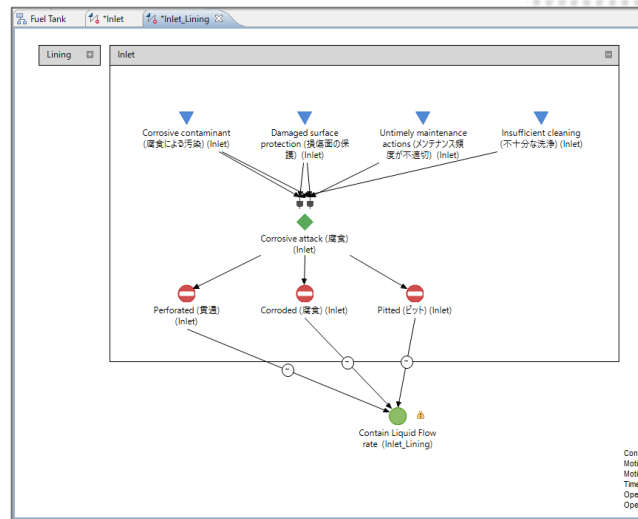
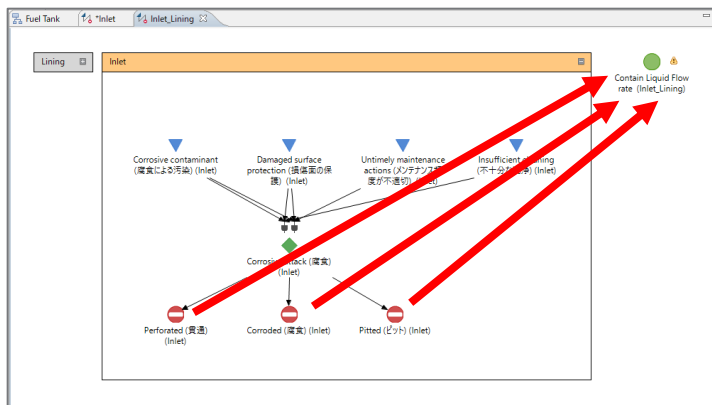
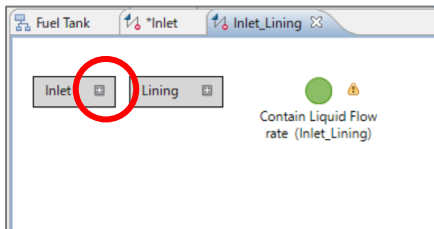


<WF1-4-2-6> パーツの障害とペアの故障を関連付ける

パーツの腐食（障害）により、ペアの流入する燃料流量が低下（故障）するため、両者を関連付けます。

➢ 関連付けの詳細は、「<WF1-4-1> 操作ガイド」の「<WF1-4-1-4> 故障の関連付けについて」を参照してください。

- ① Inletパーツの故障ダイアグラムを展開します。
- ② Inletパーツの障害を表すFaultからコネクタを伸ばし、Inlet-Liningペアの故障を表すFailure Modeと繋がります。



<WF1-4-2-6> パーツの障害とペアの故障を関連付ける

パーツの腐食（障害）により、ペアの流入する燃料流量が低下（故障）するため、両者を関連付けます。（続き）

- ③②で作成したコネクタを選択します。
- ④「Properties」ビューアの各タブで関係性を設定します。

